

## 第2回 空気環境シンポジウム 「建物におけるアスベスト問題の現状と課題」

2006年の労働安全衛生法施行令の改正によって、アスベスト（以下石綿）の製造が全面的に禁止され、対象となる石綿製品の石綿含有率が1%から0.1%と変更された。同時に石綿障害予防規則も改正され、石綿の封じ込め・囲い込み工事などに関する措置等について新たな規制が加わり、石綿による健康影響を解消するための方策が強化されている。しかし、今後よりよい方向へ進む筈の石綿対策の現状において、法整備をより実効性の高いものとするためには様々な問題点・課題があると考えられる。第2回（近畿支部）空気環境シンポジウムは、今改めて石綿問題を取り上げ、現状の様々な問題点や今後の課題について議論するものである。

**主催** : 日本建築学会近畿支部空気環境部会

**協賛** : 日本建築学会近畿支部環境工学部会

**日時** : 2008年11月15日（土）13:00～17:00

**会場** : キャンパスポート大阪

大阪駅前第二ビル4F (<http://www.consortium-osaka.gr.jp/access/index.html>)

### プログラム :

- (1) 主旨説明 山中俊夫（空気環境部会主査，大阪大学）
- (2) 「アスベスト問題について」 入江建久（新潟医療福祉大学名誉教授）
- (3) 「アスベストの健康リスク評価」 内山巖雄（京都大学）
- (4) 「諸外国の基準と日本のリスク」 東 賢一（近畿大学）
- (5) 「アスベストの機器測定」 井上義雄（大阪大学）
- (6) 「兵庫県における建築物解体に伴うアスベスト飛散監視の取り組み」  
吉村 陽（兵庫県立健康環境科学研究所）
- (7) 総合討論

**参加費** : 一般（会 員）2,000円

一般（会員外）2,500円

学生 1,000円

**定員** : 110名

**申込方法** : E-mail または Fax にて、氏名・所属・会員／会員外／学生の別、を記入の上、10月31日（金）までにメール又はFAXにてお申し込み下さい。受付は先着順とし、定員をオーバーした場合のみお返事させていただきます。

**問合せ・申込先** :

大阪大学大学院工学研究科地球総合工学専攻 甲谷寿史

E-mail: [kotani@arch.eng.osaka-u.ac.jp](mailto:kotani@arch.eng.osaka-u.ac.jp) / Fax: 06-6879-7646